

5. 国際対応委員会

令和7年度の国際対応委員会における主な活動状況は次のとおりである。

5-1 委員会の構成

委員長	おんだ 恩田	まさき 将樹	(古河電工パワーシステムズ)
委員長代行	おがわ 小川	ともひろ 智洋	(古河電工パワーシステムズ)
副委員長	ほりべ 堀部	だい 大	(スリーエムジャパンイノベーション)
委員	こやま 小山	こういち 浩一	(谷川電機製作所)
委員	よしかわ 吉川	ともひろ 友啓	(OBARAエネルギーコンポーネンツ)

5-2 委員会開催日及び場所

第103回	令和7年 6月12日	JCAA事務所およびWEB会議
第104回	令和7年10月16日	JCAA事務所およびWEB会議
第105回	令和7年12月 4日	JCAA事務所およびWEB会議
第106回	令和8年 3月12日	JCAA事務所およびWEB会議

5-3 委員会出席者数 計19名

5-4 審議資料 計24件

5-5 審議内容及び主な活動内容

(1) 電力ケーブル接続技術に関する調査及び調整事業

① IEC、IEEE等海外規格と国内規格の間で発生する諸課題への対応

IEC TC20国内委員会のメンバーとして活動した。

- ・ 6月 IEC61442/AMD1 ED3 CD投票に関してコメントを回答した。
- ・ 8月 IEC60502-4 ED4(2023-11)投票に関してコメントを回答した。
- ・ 12月 IEC60502-4 AMD1 ED4改定案を確認した。

② 海外技術文献の抄訳

令和7年度に実施する海外技術文献抄訳として、Jicable' 2023論文集より「A4-4 Smart high-voltage separable T-Connectors up to 72 kV with integrated voltage and partial discharge detection」を選定し抄訳を行った。抄訳は、令和8年8月発行の会報No. 111号に掲載予定とした。

(2) 海外における電力ケーブル接続技術に関する講習会及び講演会等の開催事業

予算面と国際情勢が不安定なため、海外高圧ケーブル工事講習会の検討は中止とした。